

インフルエンザ対応について

現在流行しているインフルエンザはほとんど軽症です。受診して下さい。

- 息苦しうにしている
- 唇が紫色になっている
- 脱水の可能性がある
- けいれんが見られる
- 混乱したり興奮した様子が見られる
- 呼びかけに対し反応が鈍い

市内のインフルエンザ感染状況について

市内のインフルエンザ感染状況については、町田市ホームページまたは町田市コールセンター(☎724・5656)へ。

健康課 ☎725・5471

子育て応援特別手当

子ども総務課 ☎724・2139

国の対策である「子育て応援特別手当(21年度版)」の支給手続きを、12月中旬以降に開始する予定です。

詳細は改めて本紙及び町田市ホームページでお知らせし、該当する世帯には申請書

健康メモ

(町田市医師会)

1990年代以前、関節リウマチ(以下リウマチ)は原因不明で全身の進行性関節炎を引き起こす難病でした。有効な治療法も確立されてはいませんでした。近年になりリウマチのメカニズムが次第に解明されました。

リウマチ患者の体内で異常に活性化されたTリンパ球とマクロファージがサイトカインを分泌する。この物質が全身の関節に存在する滑膜細胞を増殖させ関節の炎症と破壊を引き起こす。さらにこのサイトカインの作用をブロックすればリウマチの進行が抑制できることが証明されました。

関節リウマチの寛解を目指して

現在ではこのサイトカインをブロックする薬剤(生物学的製剤、レミケードやエンブレルなど)が次々に開発され臨床で使用できるようになりました。これはリウマチ治療において画期的な変化です。臨床データ

から以下ことが判明しました。①リウマチの発症初期からレミケードを開始した症例では骨破壊が停止し、中には骨の修復が認められる例が存在する。②リウマチの症状が消失し、治療薬をすべて中止しても再発の無い例(寛解)も存在する。③副作用の対処方法(抗結核剤の予防投与など) 日本より早く生物学的製剤が導入されている欧米ではリウマチの治療ガイドラインが改訂され大きく変更になりました。

国際版画美術館の催し

小野忠重展

昭和の自画像

小野忠重(1909-1990)の生誕100年にあたり、小野の代表作約130点に加えて、小野と関係の深かった版画家の作品約40点、そのほか小野の著書や資料などを展示する大規模な回顧展を開催します。版画作品を中心とした小野忠重の仕事をご覧いただき、昭和という時代を回顧してみたい。

会期10月3日(土)～11月23日(祝) ※月曜日休館、ただし10月12日、11月23日(祝)は開館、10月13日(火)は休館 観覧料一般800円、大学・高校生600円、65歳以上400円、中学生以下無料 ※初日(10月3日)と文化の日(11月3日)は無料

開館時間 火～金曜日 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)、土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時30分(入館は午後5時まで) 同館企画展示室

①講演会 ドイツ文学者・池内紀氏 ②対談 文星芸術大学教授・青木茂氏、同館々長

10月10日(土) 午後1時から 講演会 ドイツ文学者・池内紀氏 10月25日(日) 午後2時から 約1時間



広場の子 ヴェネチア 1962年 木版 小野忠重版画館蔵

講神奈川県立近代美術館副館長・水沢勉氏 対談 11月3日(祝) 午後2時から 出演版画家・野田哲也氏、愛知県立芸術大学々長・磯見輝夫氏 ※すべて会場は同館講堂です。直接お問い合わせ下さい。 館長によるスペシャルトーク 毎週日曜日(10月25日は除く) 午後2時から約1時間 ※観覧券を用意のうえ2階展示室入口にお集まり下さい。 「美術館で語りあおう」トークフリーデー 10月23日(祝)まで 欧米の名作版画大特集 会期12月23日(祝)まで 同館常設展示室

ゆうゆう版画美術館まつり～今、トキメキの時へ

直接会場へおいで下さい。 10月10日(土) 午前10時～午後5時、11日(日) 午前10時～午後4時 同館と前庭 ※開会式は10日午前10時から同館玄関で

デジタル・インター・コネクションⅦ 第一部 同館 ☎726・2771 新しいテクノロジーとアートとの関連を探る『デジタル・インター・コネクション』。 今年、最先端の研究者の講演、メディア・アーティストのライブを中心として、第一部をお送りします。 10月17日(土) 10月17日(土) ①午後1時30分～2時 『アルゴリズム・コンポジション』/中野圭(本公演用の自作ソフトウェア) ②午後2時30分～3時30分 『reflexive cosmology』/浅田真理(ビジュアル・アーティスト)/関谷夏代(ダンサー)/小滝みつる(サウンド・アーティスト)/協力:リチャード・モーガン(Interstella) ③午後4時～5時 『白雲片片嶺上飛』/okibiki 沖啓介(アーティスト、ミュージシャン、シンセサイザー、七弦ベース)+biki(ミュージシャン、リズムボックス、サンプレー) 10月18日(日) ①午後1時～1時40分=中村としまる(ノー・インプット・ミキシングボード) ②午後2時～3時=講演『拡張する感覚』/慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授・稲見昌彦氏 ③午後3時30分～5時=近藤等則(エレクトリック・トランペット)

会場 同館講堂(ハイビジョン・ホール) 定員 各日150人(申し込み順) 申し込み 10月14日までの正午～午後5時に電話で町田市コールセンター(☎724・5656)へ。